

【プラスチック製品に関する考え方】

問3 貴事業所はプラスチックごみによる環境汚染などの問題についてどのように考えますか。
次の中から考え方が近いものを1つ選んで下さい。

-
1. プラスチックごみ問題は地域・事業者・住民が一丸となって取り組むことが重要である
 2. 自然環境に放出されるのは日常生活から出るプラスチックごみが多いので、住民一人ひとりが率先して対策することが重要である
 3. 国や県、市など行政が主体となって対策を進めることが重要である
 4. 地域の模範として、行政や事業所が率先して取組を推進することが重要である
 5. 事業所からまとまった量のプラスチックごみがでるため、事業所が率先して取り組むことが重要である
 6. 事業所から排出されるプラスチックごみの量は多くはないので、事業所として取り組むことが削減に大きく影響することはない
 7. 全ての人や事業者が一様に取り組むことはできないので、取組はできる人がやればよい
 8. 海に漂流・漂着しているプラスチックごみが問題なので、事業活動にあまり影響がない

【プラスチック製品として必要と思うもの・必要でないと思うもの】

問4 貴事業所で排出されるプラスチックごみについて、多いと思う順に3つまで選び、選択肢を（ ）に記入して下さい。

-
1. レジ袋
 2. 飲み物と一緒に提供されるストロー・かき混ぜ棒
 3. 食べ物と一緒に提供されるスプーンなどの食器
 4. 包装用フィルム類
 5. プラスチック容器・カップ容器
 6. 食品トレイ
 7. ペットボトル
 8. スーパーのレジなどで使用するポリ袋
 9. 通販などで使用される包装、緩衝材
 10. 発泡スチロール
 11. 飲料以外のボトル類
 12. プラスチック製品製造時に出るプラスチックのゴミ（カス）
 13. その他（ ）

1 番目（ ） 2 番目（ ） 3 番目（ ）

【プラスチック製品に関して配慮した取組】

問5 貴事業所では、次に挙げるプラスチック問題の解決に向けた取組を行っていますか。(複数選択可)

-
1. リサイクルボックス設置や分別
 2. 敷地内からのプラスチック飛散防止対策や清掃活動
 3. プラスチック製品・部品等の再生素材(リサイクル品)、バイオプラスチックへの転換
 4. プラスチック問題の社員教育・研修の実施
 5. 使い捨てプラスチックの利用廃止
 6. 関連企業へのプラスチック問題に対する取り組みの働きかけ
 7. 上記1～6のいずれかの取り組みについて目標を設定
 8. プラスチック再生・代替品の技術・ノウハウの開発・販売
 9. その他 ()

問6 貴事業所におけるプラスチックごみ削減の取組として、従業員が①すでに実施していること、②実施していないが実施可能なこと、③実施が難しいことについて、それぞれ次の中から当てはまるものを全て選び、選択肢を()に記入して下さい。(複数選択可)

-
1. 自社製品のプラスチック使用をやめる・控える
 2. 従業員がマイボトルを使用
 3. 従業員がマイはし・マイ食器を使用
 4. 従業員がマイバッグを使用
 5. 従業員がプラスチック代替品(再生プラスチック、バイオプラスチック)を使用
 6. 従業員が使い捨てプラスチックの使用を控える
 7. 従業員が使い捨てプラスチックの代替製品を使用する
 8. プラスチックを含む事業系ごみの分別の徹底
 9. 従業員に対する教育・啓発活動の実施
 10. プラスチックごみを含む地域美化活動等への参加
 11. その他 ()

①すでに実施していること ()

②実施していないが実施可能なこと ()

③実施が難しいこと ()

【拡大生産者責任に係る取組について】

問7 自社の製品に関して長期間の使用を確保するため、耐久性の向上を図るとともに、製品の修理等が行える体制を整えていますか。(1つ選択)

1. 既の実施しており、内容も十分である
2. 既の実施しているが、検討の余地がある
3. 検討したが、まだ実施していない
4. わからない、検討していない、実施困難である
5. 該当しない

問8 自社の製品に関し、省資源化、長寿命化など廃棄物対応の観点で製品評価し、設計していますか。(1つ選択)

1. 既の実施しており、内容も十分である
2. 既の実施しているが、検討の余地がある
3. 検討したが、まだ実施していない
4. わからない、検討していない、実施困難である
5. 該当しない

問9 製品やサービスの納品先、販売先や発注者に対して、廃棄物の発生抑制のための協力を提案していますか。(1つ選択)

1. 既の実施しており、内容も十分である
2. 既の実施しているが、検討の余地がある
3. 検討したが、まだ実施していない
4. わからない、検討していない、実施困難である
5. 該当しない

問 10 自社の製品において、過剰な包装・梱包材の使用をさけていますか。(1つ選択)

1. 既の実施しており、内容も十分である
2. 既の実施しているが、検討の余地がある
3. 検討したが、まだ実施していない
4. わからない、検討していない、実施困難である
5. 該当しない

問 11 自社の製品を回収し、再使用、再生利用に取り組んでいますか。(1つ選択)

1. 既の実施しており、内容も十分である
2. 既の実施しているが、検討の余地がある
3. 検討したが、まだ実施していない
4. わからない、検討していない、実施困難である
5. 該当しない

問 12 製品や商品等に、廃棄時の処理や再使用・再生利用を想定した構造設計や材質の工夫を行っていますか。(1つ選択)

1. 既の実施しており、内容も十分である
2. 既の実施しているが、検討の余地がある
3. 検討したが、まだ実施していない
4. わからない、検討していない、実施困難である
5. 該当しない

問 13 処理業者を選定する際に重視している点がありますか。(あてはまるもの全てを選択)

1. 処理費用
2. 処理方法
3. 従来からの付き合いの有無
4. 社員・作業員の対応
5. 適正処理の信頼性
6. 経営の安定性
7. 引き取りの形態 (分別の要否等)
8. 電子マニフェストへの加入状況
9. 業界団体への加入状況
10. 処理委託はしていない
11. その他 ()

【プラスチックごみ削減のために行政に望むこと など】

問 14 プラスチックごみを削減するために、行政に望むことはなんですか。(3 つ以内選択)

1. プラスチックごみ問題を広く普及啓発する
2. 行政・企業・NPO 法人・消費者団体が連携して、削減目標を立てて取り組む
3. プラスチックごみ収集とリサイクルのシステムを見直し、改善する
4. プラスチックごみの削減に取り組む企業を評価する仕組みを作る
5. 脱プラスチックに向けた企業の取り組みを支援する
6. キャンペーンを行い、河川清掃、海岸清掃に参加するよう呼びかける
7. その他 ()
8. プラスチックごみの削減について行政に望むことはない

問 15 沖縄県の脱プラスチックごみの取組について、皆さんに知っていただくためには、どのようなことが有効だと思われますか。(あてはまるもの全てを選択)

1. 県の広報やホームページに掲載
2. テレビ・ラジオ・雑誌などのマスメディアの利用
3. SNS (LINE、Facebook、Twitter 等) からのメッセージを発信
4. 展示会などのイベントを定期的開催
5. その他 ()

問 16 その他で意見等がありましたらご自由に記入して下さい。
